まんのう町障害者活躍推進計画

機関名	まんのう町
任命権者	まんのう町長
計画期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日（5年間）
まんのう町役場における障害者雇用に関する課題	臨時職員の採用については、障害者枠を設け採用を行っており令和2年度時点で3名任用している。 今後も継続して募集・採用に努めるとともに、障害である職員の活躍推進のため、更なる体制整備や各種取組が必要である。
目標	
①採用に関する目標	法定雇用率の維持 （参考）令和元年6月1日時点の実雇用率：2.61%
②定着に関する目標	働く意欲が生じるような職場環境に努め、職場定着を図り、不本意な離職者を極力生じさせない。 （評価方法）毎年度末に、人事記録を元に把握。
取組内容	
1. 障害者の活躍を推進する体制整備	
（1）組織面	○障害者雇用推進者として、総務課長を選任する。 ○障害者である職員の相談窓口は、総務課人事担当職員及び福祉保険課保健師が担当し、必要に応じて産業医とも連携を図る。
（1）人材面	○人権研修や新採職員研修等において、障害に係る内容のものについてもテーマとし、全職員の障害理解を推進する。
2. 障害者の活躍の基本となる職務の選定・創出	
	○身体障害等により従来の業務遂行が困難となった障害者から相談があった場合には、労働局に相談しつつ、障害の程度に応じ、負担なく遂行できる職務の選定及び創出について検討する。
3. 障害者の活躍を推進するための環境整備・人事管理	
（1）職務環境	○新規に採用した障害者については面談等を行い、より必要な配慮等を把握し、継続的に必要な措置を講じる。 ○所属長による人事考課の面談等を通じて、障害者である職員に対しては、必要な配慮の有無を把握することとし、その結果や障害者である職員からの要望を踏まえつつ、過重な負担にならない範囲で適切な措置を講じる。

	(2) 募集・採用	<p>○募集・採用に当たって、障害特性に配慮した選考方法や職務の選定を工夫し、応募者の負担軽減を図り、知的障害者、精神障害者及び重度障害者の積極的な採用に努める。</p> <p>○募集・採用に当たっては、以下の取扱いを行わない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定の障害を排除し、又は特定の障害に限定する。 ・自力で通勤できることといった条件を設定する。 ・介助者なしで業務遂行が可能といった条件を設定する。 ・特定の就労支援機関からのみの受入れを実施する。
	(3) 働き方	<p>○勤務時間の柔軟な時間設定や、時間単位の年次休暇や病気休暇などの各種休暇の利用を促進する。</p>
	(4) キャリア形成	<p>○本人の希望等も踏まえつつ、階層別研修や専門研修等を実施する。</p>
	(5) その他の人事管理	<p>○必要に応じて随時面談を実施し、状況把握・体調配慮を行う。</p> <p>○障害者からの要望を踏まえ、障害特性に配慮した職場介助、通勤への配慮等の措置について、可能な限りの措置を行う。</p> <p>○本人が希望する場合には、「精神障害者等の就労パスポート」の活用等により、就労支援機関等と障害特性等についての情報を共有し、適切な支援や配慮を講じる。</p>
4. その他		
		<p>○国等による障害者就労施設等からの物品等の調達等の推進等に関する法律に基づく、障害者就労施設等への発注等を通じて、障害者の活躍の場の拡大を推進する。</p>